

**Keio University Business School**

**Grand Design Project II and III**

**Technological Innovations in Global Perspectives**

**Crisis, Sustainability, and Health**

**Followup Forum 6**

**March 17 (Saturday)**

**13:00-17:30**

**Seven Years after the Great East Japan Earthquake -**

**Present Status of the Afflicted Areas**

**「東日本大震災 7年後の現状と課題:連続フォーラム No.20」**

講演 I. 伊藤裕造講師（東北再生経済研究所代表）「東日本大震災からの地域復興の現状」

講演 II. 小松正之講師（東京財団上級研究員）「被災地水産業と生態系の現状と将来」

講演 III 山川充夫講師（帝京大学教授）元 福島大学学長特別補佐兼うつくしまふくしま未来支援センター長「福島復興支援の基本問題」

<要旨> 東日本大震災後 7年を経過した被災地の現状調査を行ってきた日本の代表的論客 3人によるフォーラムを実施します。第1部では震災時には東日本放送社長として東北の地域再生に取り組み、その後、東北再生経済研究所の代表としてメディアを主導してきた伊藤講師に、被災地の現状、取り組みの課題について概観していただきます。第2部では、農林水産省時代には漁業交渉に携わり、その後、日本の水産業政策の代表的研究者として政策を刺激し続け、同時に陸前高田をはじめとする被災地域の実証研究に取り組まれる小松講師に、震災後の被災地の水産業、ならびに被災地域の復興の課題と現状について展望

していただきます。第3部ではうつくしまふくしま未来支援センター長として、福島大学の調査と支援を統括し、日本学術会議における提言を主導した山川講師に福島復興支援についてお話をいただきます。30名の少人数による密度の高い議論が可能です。是非、ご参加をお願いします。また、同時、動画配信も実施します。

<使用言語> 日本語

場所 慶應義塾大学日吉，協生館 4F 階段教室 4

地図：<http://www.keio.ac.jp/ja/access/hiyoshi.html>

実施主体 慶應義塾大学大学院経営管理研究科「ビジネス・教育研究開発室」  
ならびに「グランド・デザイン策定の融合型教育プログラム」

[keio.grand.design@gmail.com](mailto:keio.grand.design@gmail.com)

企画・監修 姉川知史 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授

参加料金 無料公開，事前申し込みをお願いします。

動画配信 動画配信を行います。

<http://www.ustream.tv/channel/keio-grand-design>(同時配信) 過去のフォーラムの動画配信は下記のとおり

<https://www.youtube.com/user/KeioGrandDesign> (事後配信)

案内記録 <https://sites.google.com/site/keiogranddesign/>

申込方法

方法1 末尾の内容を [keio.grand.design@gmail.com](mailto:keio.grand.design@gmail.com) あるいは 045-562-3502 (Fax) にお送りください。同じものは [http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand\\_Design\\_Project/](http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/) [http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand\\_Design\\_Project/index.html](http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/index.html) からダウンロードできます。

方法2 メールフォーム

[http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand\\_Design\\_Project/infoforum.html](http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/infoforum.html)

方法3 下記に氏名その他を御登録いただければ今回の参加申し込みができ、さらに、今後の企画案内送付を差し上げます。

[https://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand\\_Design\\_Project/application/](https://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/application/)

<今後のフォーラム企画>

2018年度は、大和証券未来先導基金チェアシッププログラム「Grand Design Project I, Technological Innovations in Global Perspectives and Education Program」の連続講義、フォーラムを2018年7月から実施します。詳細は別途ご案内します。

＜本プログラムは、慶應義塾の半学半教の精神に基づいて、専門横断的、世代縦断的な少人数融合型の社会人教育により、日本発の世界のグランド・デザインの策定、実現をめざし、将来世代の教育を実施中です。学生、社会人、その他の多様な背景の方々のご参加をお待ちします。事前登録申請をお願いします。また、今後、取り上げたい企画、御助言などがあれば、担当者の姉川知史まで御連絡ください。＞

Place: Keio University, Graduate School of Business  
Administration(Kyoseikan, 4F Room), 4-1-1 Hiyoshi Kohoku, Yokohama

Registration Information: [keio.grand.design@gmail.com](mailto:keio.grand.design@gmail.com)

Course Information

[http://www.dff.keio.ac.jp/activity/chairship/2017/01\\_detail.html](http://www.dff.keio.ac.jp/activity/chairship/2017/01_detail.html)

Detailed Information (This Brochure)

[http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand\\_Design\\_Project/doc/Grand\\_Design\\_by\\_Japan\\_20170715.pdf](http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/doc/Grand_Design_by_Japan_20170715.pdf)

Grand Design by Japan (in General)

[http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand\\_Design\\_Project/](http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/)

## 協生館（慶應義塾大学日吉キャンパス内）のご案内

〒223-8526 横浜市港北区日吉 4-1-1 慶應義塾大学日吉キャンパス内 協生館 4F 階段教室 4 番

<交通アクセス>

東急東横線、東急目黒線、横浜市営地下鉄グリーンライン

日吉駅下車徒歩 1 分 ※東急東横線の特急は日吉駅に停まりません。

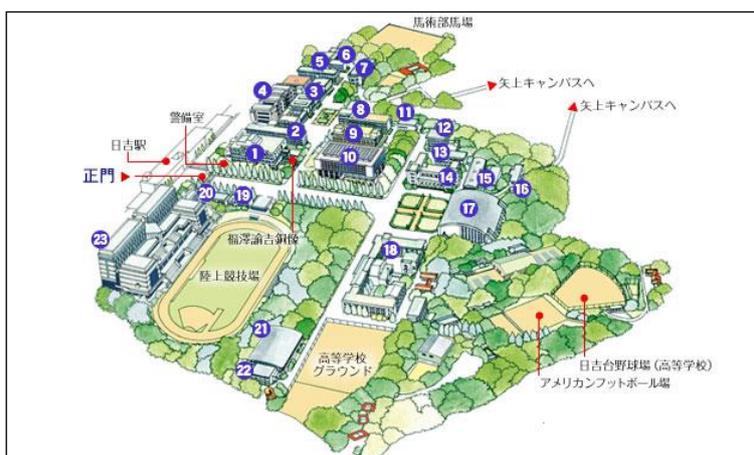
渋谷～日吉：25 分（急行約 20 分）

横浜～日吉：20 分（急行約 15 分）

新横浜～菊名～日吉：20 分



「23 番」が「協生館」です。



# Keio University Business School

## Grand Design Project III

### Technological Innovations in Global Perspectives

#### Crisis, Sustainability, and Health

#### Forum 7 March 17 (Saturday)

#### After Seven Years of the Great East Japan Earthquake

#### Present Status of the Afflicted Areas

### Application

**Registration before March 15, 2018**

**Fax.045-562-3502 or [keio.grand.design@gmail.com](mailto:keio.grand.design@gmail.com)**

---

#### Application Form for Grand Design by Japan

Both Japanese and English information is required if available.

Name (氏名) \_\_\_\_\_

Name of School, Department (if available) (学校名・所属学部/研究科名)

---

Year (学年) Undergraduate / Master / Ph.D.

Name of Affiliation, Position (if available) (勤務先・役職) \_\_\_\_\_

---

Address (住所) 〒 \_\_\_\_\_

---

Contact (連絡先) Tel.: \_\_\_\_\_ Fax.: \_\_\_\_\_ E-mail: \_\_\_\_\_

上記申込者は、フォーラム参加にあたって、本プログラム別紙『フォーラム・シンポジウムおよび講演・授業・セミナー等の記録について承諾書』の個人情報保護、撮影、記録、配信等の覚書が適用されます。

General principles regarding to an individual participant information, recording and storing pictures of the event, and documentation are applied as shown in 『フォーラム・シンポジウムおよび講演・授業・セミナー等の記録について承諾書』(in Japanese). Written agreement will be asked when you participate in the forum.